

商品別平均使用年数表

加工品

商品区分				商品例	使用年数	処理方法			
品目	No.	品種・用途等	素材			特殊	ドライ	ウェット	ランドリー
特殊加工品	1		ウレタンフォーム貼り製品 ボンディング加工品		2	○	○		
	2		コーティング品 (透湿性防蚊加工布 カラーコーティング パラフィン加工布 オイルクロス等)		2	○	○		
	3		ゴムコーティング品	ゴムコーティング製品 ゴム裏貼り製品 気泡性ゴム引布製品 コーティング部分にのみ適用	3	○		○	
	4		エンボス加工品	加工部分にのみ適用	2	○	○		
	5		プリント加工品 ブロック加工品	加工部分にのみ適用	2	○	○	○	

繊維製品

商品区分				商品例	使用年数	処理方法			
品目	No.	品種・用途等	素材			特殊	ドライ	ウェット	ランドリー
羽毛製品 (羽毛ふとんは除く)	6		絹・毛	ダウンジャケット ダウンコート等	3		○	○	
	7		その他		4		○	○	
絹紡品	8				2	○	○		

繊維製品 (洋装品)

商品区分				商品例	使用年数	処理方法			
品目	No.	品種・用途等	素材			特殊	ドライ	ウェット	ランドリー
着広 スーツ ワンピース類	9	夏物	絹・毛		3		○	○	
	10	夏物	その他		2		○	○	○
	11	合冬物			4		○	○	
ジャケット ブレザー ジャンパー	12	夏物			2		○	○	○
	13	合冬物	獣毛 高率混		3		○	○	
	14	合冬物	その他		4		○		
スラックス類	15	夏物		替ズボン スラックス ジーンズ	2		○	○	○
	16	合冬物		パンタロン カジュアルパンツ等	4		○		
スカート	17	夏物		タイトスカート フレアスカート キュロット	2		○	○	○
	18	合冬物		プリーツスカート ジャンパースカート等	3		○		
礼服	19	礼服		モーニング タキシード えんぴ服 しまズボン等	10		○		
	20	略礼服			5		○		
ドレス類	21			イブニング アフタヌーン カクテル ウェディングドレス等	5		○		
コート	22		獣毛 高率混	オーバーコート 半コート レインコート ダスターコート	3		○	○	
	23		その他	ボンテョ ライナー等	4		○	○	
室内着	24		毛	ラウンジウェア ナイトガウン	5		○	○	
	25		その他	キルティング パスローブ等	2		○	○	○
制服	26	作業衣		白衣、看護衣 理美容衣 作業衣等	1				○
	27	事務服			2		○	○	
	28	学生服		学生服 セーラー服等	3		○	○	
セーター類	29		獣毛 高率混	セーター ベスト カーディガン等	2		○		
	30		その他		3		○	○	
シャツ類	31			Tシャツ、 ポロシャツ	2		○		○
ワイシャツ類	32		絹・毛	ワイシャツ	3		○	○	
	33		その他	カッターシャツ	2				○
ブラウス	34				3		○	○	○
下着類	35	ファンデーション 及び ランジェリー			2			○	
	36	防寒下着	毛		3		○	○	
	37	肌着	絹		2		○	○	
	38	肌着	その他		1			○	○

繊維製品 (洋装用品)

商品区分				商品例	使用年数	処理方法			
品目	No.	品種・用途等	素材			特殊	ドライ	ウェット	ランドリー
手袋	39				1		○	○	
スカーフ	40		絹・毛		3		○	○	
	41		その他		2		○	○	
マフラー・ストール	42		絹・毛		3		○	○	
	43		その他		2		○	○	
ネクタイ	44				2		○		
帽子・ストール	45		パナマ・フェルト		3	○			
	46		その他		1	○			

繊維製品 (スポーツ用品)

商品区分				商品例	使用年数	処理方法			
品目	No.	品種・用途等	素材			特殊	ドライ	ウェット	ランドリー
スポーツウェア	47			トレーニングウェア スポーツ用ユニフォーム 水着、剣道着 柔道着 スキーウェア ゴルフウェア スポーツシャツ レインウェア ウインドブレーカー等	2			○	○
特殊スポーツ用品	48			剣道防具等	3	○			

繊維製品 (和装品)

商品区分				商品例	使用年数	処理方法			
品目	No.	品種・用途等	素材			特殊	ドライ	ウェット	ランドリー
礼服 礼装品	49		絹	打掛 留袖 振袖 振袖 男紋袴 袴(丸幕 袋帯) 等	15	○			
	50		その他		10				
外出着	51		絹	訪問着(付下げ・色無地、小紋・お召) 本袖 絵羽織 和装コート 道行 袴(名古屋) 等	10	○			
	52		その他		5	○			
普段着 家庭着	53			普段着(綿・ウール 着物・木綿着物) 茶羽織 帯(半幅帯・つけ帯) 室内着? 絹羽織等	4	○	○		
長じゅばん	54				3	○	○	○	
丹前	55				4	○			
ゆかた	56				2		○		○
ショール	57		絹・毛		5	○			
	58		その他		2	○	○		
和装肌着 小物	59			和装用スリッパ 帯あげ 帯締め 羽織ひも等	2	○	○		
足袋	60				1				○

繊維製品 (乳幼児着)

商品区分				商品例	使用年数	処理方法			
品目	No.	品種・用途等	素材			特殊	ドライ	ウェット	ランドリー
乳幼児着	61	祝い着			5	○	○		
	62	遊び着			1		○	○	○
	63	その他			2		○	○	

繊維製品 (寝装品)

商品区分				商品例	使用年数	処理方法			
品目	No.	品種・用途等	素材			特殊	ドライ	ウェット	ランドリー
毛布	64		毛		5		○	○	
	65		その他		3		○	○	
タオルケット	66				2				○
ふとん	67	羽毛 ふとん			10	○			
	68	羊毛 ふとん			10		○	○	
	69	こたつ ふとん			3		○	○	
	70	その他の ふとん		洋ふとん 肌掛ふとん 掛敷ふとん 夏掛ふとん キルトケット 座ふとん等	4		○	○	
シーツ	71				2				○
かや	72				5		○		
寝 着	73			ぬまき パジャマ等	2		○	○	○
カバー類	74	ふとん類		マットレスカバー 枕カバー、シーツ 座布団カバー こたつカバー等	2			○	○
ベッド用品	75	ベッド スプレッド			3			○	○

繊維製品 (室内装飾品)

商品区分				商品例	使用年数	処理方法			
品目	No.	品種・用途等	素材			特殊	ドライ	ウェット	ランドリー
カーテン のれん	76	薄地	ポリエステルを除く		1		○	○	
	77	その他			3		○	○	
床敷物	78	カーベット	毛		10	○			
	79	カーベット	その他		5				
	80	簡易敷物		三笠織 平織 菊水織等	2	○			
カバー類	81	レース 刺しゅう品 その他		ピアノカバー いすカバー シートカバー テーブルクロス等	5		○	○	
	82	その他			2		○	○	○

繊維製品 (特殊業務用衣類)

商品区分				商品例	使用年数	処理方法			
品目	No.	品種・用途等	素材			特殊	ドライ	ウェット	ランドリー
リース 貸衣装及び 貸衣装用 接客用 舞台衣装	83		絹・毛		2	○	○		
	84		その他		1	○	○	○	

繊維製品 (その他)

商品区分				商品例	使用年数	処理方法			
品目	No.	品種・用途等	素材			特殊	ドライ	ウェット	ランドリー
蓆 のぼり	85				5		○	○	
クッション ぬいぐるみ	86				3		○	○	

皮革毛皮状製品

分類	商品区分			商品例	使用年数	処理方法			
	品目	No.	品種・用途等			素材	特殊	ドライ	ウェット
毛皮製品	外衣	87		うさぎ、チンチラ	2	○			
		88		オポッサム ラム類 キヤット類	5	○			
		89		リンクス フォックス類 ビーバー ウィーゼル類 ヌートリア ムートン ミンク セーブル類	10	○			
	インテリア	90		うさぎ	2	○			
		91		ムートン	5	○	○		
		92		その他	10	○			
		93		うさぎ	2	○			
	その他	94		その他	5	○			
		95		合成毛皮 ハイパイル	2		○	○	
	皮革製品	外衣	96		ぶた、爬虫類	3	○		
97				その他	5	○			
バッグ		98			5	○			
人造皮革	靴	99			2	○			
		100		爬虫類	財布など	5	○		
		101		その他		3	○		
	外衣	102		人工皮革		3		○	○
		103		合成皮革(塩化ビニル コルクレザー)		2			○
バッグ	104		合成皮革 (ポリウレタン樹脂)		3		○	○	
バッグ	105				3	○			
靴	106				1	○			
その他	107				2	○			

注釈

註1  
商品区分、商品例に入っていない商品については、最も品質の近い商品の平均使用年数を適用する。

註2  
処理方法欄における○印は、通常行われる商品別のクリーニング処理方法を示したものである。なお、特殊欄の○印は、品目・素材に応じた専門のクリーニング処理方法をいう。

註3  
商品区分の素材において  
「絹・毛」とは、表地に80%以上の絹又は毛が使用されているものをいう。  
「獣毛高率混」とは、アンゴラなど脱毛しやすい獣毛を60%以上含有するもの(表示にあるものに限る)をいう。